

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月22日

計画の名称	久宝寺寺内町景観整備事業															
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当				
交付対象	八尾市															
計画の目標	久宝寺寺内町地区における生活道路の整備、建物所有者等の家屋への修景助成を行うことで、歴史的景観を保全しつつ、当該地への来訪者数を増加させることにより、地域の活性化を図ることを目標とする。															
全体事業費（百万円）		合計（A + B + C + D）		210	A	210	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）	（R4末）	（R6末）
1	久宝寺寺内町地区への来訪者数			
	久宝寺寺内町地区への来訪者数により算出する。（まちなみセンターの年間来館者数）	12800人	人	15000人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	八尾市	直接	八尾市	-	-	街なみ環境整備事業（久宝寺寺内町地区）	道路美装化（久宝寺寺内町地区約18.0ha）	八尾市	■	■	■	■	■	193	7.20	-	
	費用便益比については各要素事業の事業費の合計をもとに算出																			
	費用便益比については各要素事業の事業費の合計をもとに算出																			
											小計							210		
											合計							210		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

本市にて評価を実施

事後評価の実施時期

令和7年度

公表の方法

市のホームページで公表、担当課での閲覧

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

景観整備事業や修景助成を行うことにより、まちなみセンターへの来館者数について、目標には届かなかったものの増加させることができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

景観整備事業や修景助成を行うことにより、歴史的な景観まちづくりに寄与することができた。

○特記事項（今後の方針等）

久宝寺寺内町については、引き続き生活道路の整備や建物所有者等の家屋への修景助成を行い、歴史的景観を保全していく。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	まちなみセンターの年間来館者数		
	最 終 目標値	15000人	景観整備事業は計画通り進めることができ、1,000人を超える来館者の増加につなげることができたが、計画期間中の改修工事などにより年間来館者数の目標値には届かなかった。。
	最 終 実績値	13700人	